



R6.2.9

令和5年度 朝日中学校 学校だより【3年生のみなさんへ】

朝のっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



「友達と一緒に勉強できてよかった」

年末年始にかけて、3年生の受験対策を主な目的として、学校が休みの日に中央コミセンを会場に学習会（週末朝日塾）を開催して、今年で3年目となりました。

今年は、2学期の終業式後の12月26日（火）から、私立入試前の1月20日（土）まで、数学、社会、英語の3教科で合計7回開催しました。

各教科を指導していただいた先生には、週末朝日塾のために課題の準備をしていただき、丁寧に解説していただきました。参加した生徒の皆さんとその保護者の方々にアンケートを実施したところ、参加した生徒の皆さんからは、

- ・勉強に集中できたし、説明が分かりやすかった。
- ・分かりやすかったし、苦手な応用問題にもチャレンジすることができてよかった。
- ・受験に役立つポイントを教えてもらったり、分からない問題を丁寧に解説してもらったりすることができて、とても勉強になった。

等の感想をいただきました。

また、参加した生徒の保護者の方には、参加したお子さんの印象として、

- ・家で勉強するより、みんなと勉強した方がやる気が違った。
- ・行くたびに解けるようになった！理解できた！と自信がついていくのがわかりました。毎回楽しかったと帰ってきました。
- ・部活を引退してから土日の生活が不規則になり、なかなかやる気スイッチが入らず心配していましたが朝日週末塾のお陰で生活のリズムも整い勉強のやる気も出てきたのを感じました。

等のご意見をいただきました。

加えて、保護者の皆さんから、受験や卒業を控えた自分のお子さんや、3年生の皆さんに向けて、メッセージや激励の言葉など、伝えたいことをお聞きしました。

- ・やる気出して、頑張ってください!!
- ・受験まで残すところあと少しです。後悔する事のないよう今の精一杯を尽くして 本番に臨んで下さい。
- ・『不撓不屈』苦労や困難があっても、心が折れないよう諦めず、頑張ってください。
- ・自分の思う所に行けるよう頑張ってください。
- ・受験はとってもプレッシャーだと思いますが、負けずに頑張ってください
- ・精一杯頑張ってください。
- ・自分の将来の夢に向かって頑張ってください！
- ・受験の前には、学年末テストも控えていますので、焦りと不安が出てくるころだと思います。努力が実を結ぶことを願い、食事、生活面で親はサポートしていくので、最後まで一緒に頑張ろう。

しかし、この朝日塾への参加に関して、課題がなかったわけではありません。

保護者の方からもご心配されているご意見をいただきましたが、新年が明け、1月6日、7日の朝日塾では、「もし、秋山が講師だったらやだな」と思うことや、受験に向けて集中して授業に臨みたい、と思って参加している人の気持ちに沿わない状況も見られました。そこで、学活の時間をいただいて、参加していない人も含めて3年生の皆さん全員には、「今後、いろんな人と関わりながら生きていかなければならない君たちのことを、関わった人が「君たちと関りがもててよかった」と思ってもらいたい、君たち全員にそんな人になってほしい、とお話しさせていただきました。誰かに指示されたからではなく、その場にいる人のことを考え、どんな行動をとらなければならないのかについて君たちが自分で考え、行動に表すことができる人になってほしいという思いで、全員にお話しさせていただきました。

お話をさせていただいた後の朝日塾では、すべてが劇的に改善された…とは言えないまでも、「気を付けよう」という気持ちは確かに感じることができました。自分の思いが伝わったことをとてもうれしく思ったし、君たちならきっとわかってもらえる、と信じてよかった、と思っています。どうもありがとうございました。

中学3年生の秋山は、毎日不安と焦りを抱えながら毎日を過ごしていました。

中3の6月の実力テストの結果によって「まあ何とかなるだろう」という根拠のない自信を打ち砕かれました。自分には頑張っているつもりだったけれど、10月の実力テストでも思うように結果が伸びず、当時は2回しか実力テストがなかったのも、12月の段階で実際自分は合格できるのか、力が伸びているのかなんてよく分からなくて、ただひたすら問題に向き合っていました。

部屋には炬燵はあるけどストーブは置きません。だから炬燵に入っている足は暖かいけれど、吐く息は白くなる時もありました。暖かいと眠くなるからあえて部屋は寒いまま勉強しました。

分からない問題にぶつかると「何で解けないんだろう」と焦ります。解説を読んでも省略してあったりすると、なんでそうなるのか理解できず、1問解くのに2時間かかったこともありました。そして、そんなふがない自分に腹が立って泣きながら問題に向かったこともありました。

みなさんは、誰もが大なり小なり中学3年生だった秋山と同じような不安や焦りと隣り合わせの中、自分が決めた進路実現に向けた時間を過ごしてきたのではないのでしょうか。

既に希望する進路を実現することができた皆さんにあっては本当にうれしく思います。どうもおめでとうございます。これまでの努力や頑張りがあったからだと思いますが、それだけでなく、お家の方々の支えがあってこそその結果だったと、ご家族への感謝の思いを持ってもらえたら、と思います。

でも、皆さんには、それに加えて3月の公立高校入試を目指している人のことを考えてほしいと思っています。

不安で心が折れそうな中3の僕だったら、たぶん、「応援するから一緒に頑張ろう!」と寄り添ってくれる友達がいたら、3月まで頑張れそうな気がします。一緒になって一生懸命授業に取り組んだり、休み時間の勉強に付き合ってくれたら、うれしいな、と思うんじゃないかな、と思います。一方で、静かにじっくり向き合いたい問題に取り組んでいるときは、静かに見守ってくれたら、そんな環境をつくるのに協力してくれたら、頑張れるんじゃないかと思うんです。

受験勉強って孤独だけど、これまでずっと一緒に過ごしてきたみんながいれば頑張れる。そんな気がするんです。

朝日塾の感想に「友達と一緒に勉強できてよかった」と書いてくれた生徒がいました。秋山が思うに、今までずっと一緒に過ごしてきたこの学年のみんなと一緒に勉強して、頑張って、それぞれ希望する進路を実現できたらいいな…という思いがあって、(朝日塾は全員参加ではなかったのですが)目指すゴールは人それぞれだけれど、その実現に向けてみんなで一つの目標を実現するための時間を持つことができたことを嬉しく思っただけで、その実現に向けてみんなで一つの目標を実現するための時間を持つことができたことを嬉しく思っただけで、その実現に向けてみんなが頑張るのには協力してほしいかな、と思うんです。

あと約1か月。皆さんの力を貸してください。どうぞよろしくお願いします。